

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

12月号 2021.12.1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marow.or.jp/chiba/>

東京雪祭 (SNOWBANK PAY IT FORWARD 2021) での献血併行登録会 11月13日(土)、14日(日)

11回目となる東京雪祭会場(代々木公園イベント広場)での献血併行登録会と普及啓発活動を11月13日(土)、14日(日)の2日間、千葉、東京、埼玉、神奈川、全国協議会のボランティアが協働で行いました。参加者は延べ32人でした。天気は両日とも快晴で、天候に恵まれました。千葉の会からは説明員として石橋さん、萩原さん、西島ご夫妻が参加されました。今年もコロナ禍でしたので、献血併行登録会・献血会場では3密対策、消毒等を実施しての対応となりました。登録者は両日で121人と、目標111人を達成しました。説明受講者は34人でした。一方、献血者は両日で402人と、目標222人を大幅に超えました。全国協議会の普及啓発の販売は42,887円でした。(総責任者 梅田正造)

東京雪祭に初めて参加させていただきました。緊急事態宣言が解除された影響もあり、会場は、シーズン前のスノボーを楽しむ方、そり遊びの親子連れ、ライブを見に来た方など多くの入場者で賑わっていました。

会場内では定期的に献血・骨髓登録者数の放送もあり、献血の待ち時間が長くなるほどの盛況でした。献血は、受付後に自動血圧測定器を使用して自分で計測する流れになっていて、そこに説明員が張り付くことにより漏れなく声掛けができました。

若年層の意識の高い方が多く、通常の登録会場よりもより多くの方に説明を聞いていただけましたが、イベントの回数が多くなってきていることから既登録者も目立ってきています。

そういう中で、首から赤い「献血初めてカード」を下げている方は、未登録の若者であり関心も高いことから高確率で登録をいただけました。2日間を通して目標の111人を超える登録をいただけただけということで充実した登録会でした。(13日(土)参加 石橋和記)

このイベントの参加はほとんど皆勤だったと思うが、コロナ収束期待の反動か、大変盛大だったように思う。骨髓バンク登録をハッキリ謳っている特徴的な催し物に多くの若者が集ったことに頼もしき、逞しさを感じた。荒井ご夫妻の尽力と多くのサポーターたちの協力に拍手したい。

献血併行型の登録会ではあるが、献血をバイパスして直接バンク窓口に来る方も多く、積極的なエネルギーを感じた。同時併行のライブやゲーム、売店、飲食店なども大賑わいだった。

翻って千葉を見ると大きなイベントもなく、コロナの影響もあり、低調な千葉の登録会の再活性、復活を期待したくなる自分があった。(14日(日)参加 西島隆史)



石橋さんの説明



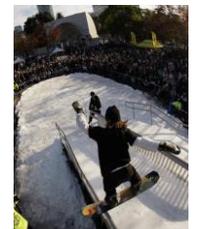
萩原さんとけんけつちゃん



西島夫妻の説明



全国協議会の販売



雪祭の競技

「日本骨髓バンク30周年記念大会」Web配信を視聴して 10月2日(土)

10月2日(土)、東京霞が関のイイノホールで日本骨髓バンクの30周年記念大会が開催されましたが、コロナ禍のため観客の入場を取り止めてのWeb(YouTube)配信となりました。

昨年度、全国骨髓バンク推進連絡協議会と千葉骨髓バンク推進連絡会(千葉の会)は、設立30周年を迎えました。1990年に全国各地で骨髓バンクボランティアが立ち上がり、骨髓バンク設立運動を開始しました。千葉県内では各地で「骨髓バンクを知る集い」を開催し、また全国のボランティア仲間と骨髓バンク設立の100万人署名運動を行い、衆参両院議長に陳情したことを昨日のように思い出します。その甲斐があって、骨髓移植推進財団(現日本骨髓バンク)が1991年12月に設立されました。設立後は千葉の会、全国のボランティアは、骨髓バンクの普及啓発、ドナー登録会等の支援活動を行ってきました。このようにボランティア活動は、日本骨髓バンクと表裏一体のため、日本骨髓バンクの設立30周年は、とつても感慨深いものがあります。

さて、記念大会は13時に小寺良尚理事長の挨拶から始まり、加藤俊一副理事長から「事業報告」がありました。この後、メインの北別府学氏(元プロ野球投手)と瀬古利彦氏(元マラソン選手)の「対談」になりました。両氏とも、本人またはお子さんが血液疾患を患い、ご家族から移植を受けられましたが、その過程で日本骨髓バンクとも繋がりを持ったと語っておられました。

対談後「感謝状贈呈」が4組、計6人にあり、最後に骨髓移植を受けて健康を取り戻した患者さん4人のメッセージがありました。骨髓移植を受けて元気になられた皆さんを見てみると、骨髓バンクボランティア活動を30年超えて続けてきたことを良かったなあとつくづく思います。(会長 梅田正造)



北別府学氏

瀬古利彦氏

登録会報告

長柄町福祉センター 10月27日(水) 説明員 西島夫妻

登録者 5名 説明者 0名の結果でした。登録会が1時間半(9時半~11時)しかない中、5名もの方が登録してくださいました。2歳のお嬢ちゃんを連れてお母さま、子供はバスの中に入れてみませんか一緒に遊びました。お母さまがバスから出てくるまで、お利口に待つことができました。長柄は私どもは2回目でした。献血数(14名)はあまり多くはなかったですが、比較的若い方が献血に来られていました。町担当の荒井氏に名刺、ポスターを渡しました。(西島一恵)



成田赤十字病院 10月27日(水) 説明員 志田和子

登録者 6名 説明者 1名の結果でした。最初の1人が終わってから日赤の方から、「今日は殆どが骨髄バンクの登録について、理解している人方達なので、説明はなくても大丈夫です。忙しい仕事の合間に来るので、なるべく流れを早くしたいのでお願いします」と言われました。確かに、今回登録された4人の男性は白衣姿の医師でした。説明した1人は次回登録すると「チャンス」を持ち帰りました。受付の方が忙しい中で、次々と登録者を案内してくれたので助かりました。



成田小学校 11月14日(日) 説明員 柴谷みち子

登録者 2名 説明者 2名の結果でした。初めての献血併行登録会会場で主催は成田市若者連合会の主催で毎年この時期に開催とのことでした。献血に見える方々の7割近くは20代30代前半の若者が多い献血会場でしたが、残念なことにドナー登録に関心が薄く登録者が一人も出ませんでした。今後は毎年献血併行登録会を実施して頂き今年もバンクが来ているよ、と印象付けることが大切ではないかと思いました。登録者2名は隣市の40代前半のご夫婦でした。



千葉大学 11月26日(金) 説明員 北村美和子

登録者 19名 説明者 4名の結果でした。登録者が多く嬉しく忙しい1日でした。日赤さんのお声掛けに感謝で一杯です。最初に献血にきた4人グループの男子学生は二人ずつ説明を聞いて頂き、揃って登録されました。午後16時まで声掛けに応じてくれて、次々と登録となりました。複数説明も数回ありました。途中グレーのファイルが足りなくなり、バスの中の予備ファイルをお借りする一幕もありました。本当はもう1名登録者がいたのですが、検体がとれず登録も献血もできませんでした。次の機会に登録するとお話ししてくれました。



登録会報告(会場)	10月	登録者数(人)	説明受講者(人)	説明員
我孫子市役所	1日(金)	2	2	柴谷みち子
柏献血ルーム	8日(金)	6	2	柴谷みち子
津田沼献血ルーム	11日(月)	4	1	久永幸子 北村美和子
献血ルームフェイス	13日(水)	5	2	柴谷みち子
松戸献血ルーム	14日(木)	1	1	山本栄
千葉市役所	15日(金)	1	3	北村美和子
館山市役所	15日(金)	1	2	西島隆史 西島一恵
モノールちは駅献血ルーム	19日(月)	7	2	久永幸子
芝山町役場	22日(金)	1	1	山口智子
南房総市丸山公民館	22日(金)	1	1	西島隆史 西島一恵
三芳農村環境改善センター	22日(金)	1	0	西島隆史 西島一恵
イオンモール幕張新都心	24日(日)	2	0	石橋和記 河口郁子
献血ルームフェイス	25日(月)	5	2	北村美和子 円東克典
八千代市役所	26日(火)	1	3	柴谷みち子 山口智子
長柄町福祉センター	27日(水)	5	0	西島隆史 西島一恵
成田赤十字病院	27日(水)	6	1	志田和子
酒々井保険センター	28日(木)	4	2	北村美和子 北村勉
茂原市中央公民館	28日(木)	3	3	円東克典
10月 合計		56	28	

登録会報告(会場)	11月	登録者数(人)	説明受講者(人)	説明員
木更津市役所	1日(月)	3	1	西島隆史 西島一恵
袖ヶ浦市保健センター	2日(火)	3	4	西島隆史 西島一恵
柏献血ルーム	4日(木)	3	1	柴谷みち子
津田沼献血ルーム	4日(木)	5	0	山本栄
献血ルームフェイス	8日(月)	7	1	久永幸子
千葉工業大学津田沼キャンパス	10日(水)	3	5	志田和子
茂原市保健センター	10日(水)	3	0	柴谷みち子
千葉工業大学津田沼キャンパス	11日(木)	3	6	山本栄
成田小学校	14日(日)	2	2	柴谷みち子
モノールちは駅献血ルーム	15日(月)	6	1	久永幸子 北村美和子
旭市役所新庁舎	16日(火)	3	2	久永幸子
松戸献血ルーム	17日(水)	3	4	柴谷みち子
市原市役所	19日(金)	4	0	西島隆史 西島一恵
イオンタウンユカリが丘	21日(日)	1	3	山本栄
イオンモール幕張新都心	23日(火)	5	2	柴谷みち子 山口智子
千葉大学病院	24日(水)	1	0	志田和子
千葉大学	24日(水)	5	5	山本栄
津田沼献血ルーム	24日(水)	4	3	北村美和子 柴谷みち子 梅田正造
鴨川市役所	25日(木)	0	0	西島隆史 西島一恵
千葉大学	26日(金)	19	4	北村美和子
千葉大学	29日(月)	9	1	柴谷みち子
千葉大学	30日(火)	15	5	西島隆史 西島一恵
11月 合計		107	50	

ボランティア・会員募集

ボランティアとして出来る事が色々あります。骨髄バンク=登録だけではありません。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。

(認定特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

「ちば県民だより」及び熊谷俊人千葉県知事定例記者会見での「骨髄バンク広報」

日本骨髄バンクは今年12月18日に設立30周年を迎えますが、千葉県では1991年に同バンク（当時 骨髄移植推進財団）が設立された翌年1992年11月30日に千葉県骨髄移植推進協議会（現 千葉県造血幹細胞移植推進協議会）が設置され、以来千葉骨髄バンク推進連絡会の会長が委員を務め、県に骨髄バンク事業の円滑な推進について提言をしてきました。県（薬務課）はこれに応じて提言の実現に努力下さっています。最近では熊谷俊人（くまがいとしひと）新知事が本年4月5日に就任したのに合わせ、西島隆史副会長が知事への手紙で「骨髄バンクへの支援お願い」をしたところ、早速対応下さり10月の骨髄バンク推進月間にあわせて「ちば県民だより」（10月5日発行）に「あなたの勇気が命をつなぎます」との見出しで ①ドナー登録に協力を ②ドナー休暇制度導入に協力を ③骨髄ドナー登録説明員募集中 の記事が大きく掲載されました。

また10月14日（木）、熊谷知事が定例記者会見で、①ドナー登録についてのお願い ②ドナー登録説明員の募集 の2点についてかなり時間を割き詳しくお話し下さいました。（会長 梅田正造）



熊谷俊人知事の記者会見（21.10.14）

骨髄バンクチャリティ ピアノ三重奏 コンサート YouTube 無料配信 11月19日（金）

三戸さんの「皆さんこんばんわ」の挨拶で始まりました。骨髄バンクチャリティコンサートは30年近く続く中で、コロナ禍で千葉、東京、埼玉、神奈川全ての会場で出来なくなり、是非ライブ配信でとの思いが強く今回開催できたとお気持ちが伝わりました。

私は初めてのライブ配信でしたので、パソコン2台であと数分、もう少しと待ちました。始まりました。家族と暖かい部屋で、聞いたことのある三重奏の皆さんの演奏、とてもこちよい素敵なコンサートとなりました。ありがとうございました。

終わりの言葉の中で「寄付投げ銭」は、すべて骨髄バンク活動の為に使われることもお聞きし、長い間続けられている三戸さんたち三人の皆様の深い思いに感謝いたしました。

来年のチャリティ コンサート開催を楽しみにしています。（山本栄）



三戸素子さん（ヴァイオリン）
高田匡隆さん（ピアノ）
小澤洋介さん（チェロ）

最新医療情報 ～免疫チェックポイント阻害剤～

PD-1 タンパク質の発見により、その後の本療法に道を開いたとして、京大 本庶佑博士がノーベル賞を受賞した、免疫チェックポイント阻害薬について、「白血病と言われたら」（全国骨髄バンク推進連絡協議会発行）の中から、国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科長 伊豆津宏二先生の記事の概要を紹介いたします。

本治療薬は免疫を弱めるブレーキの信号を止めるというこれまでの治療法とは全く異なるしくみで効く治療薬です。ブレーキをかける足に相当するのが、がん細胞の表面にある PD-L1 というタンパク質で、ブレーキに相当するのが、T細胞の表面にある PD-1 というタンパク質です。PD-L1 が PD-1 と結合することにより、免疫を弱める信号が伝わります。薬によって PD-L1 と PD-1 が結合しにくくすれば、免疫を弱める信号が伝わりにくくなり、T細胞が、がん細胞を攻撃することが期待されます。このような薬が抗 PD-1 抗体や抗 PD-L1 抗体などの免疫チェックポイント阻害薬です。さまざまな免疫チェックポイント阻害薬が開発途上にあります。

通常の診療では、血液がんの中で唯一、再発、難治性のホジキンリンパ腫が対象となっています。従来の抗がん剤の効果が不十分だった患者さんに対して効果が期待できる有望な治療です。ただし、万能な治療ではありません。まず、効果が期待できる病気が限られています。また、免疫関連有害事象という、これまでなかった独特な副作用のリスクがあり、同種移植前後の使用では重症 GVHD のリスクを高めるという問題もあります。

再発・難治性ホジキンリンパ腫以外の血液がんに対しても免疫チェックポイント阻害薬を含む臨床試験（治験など）として行われることがあり、興味ある方は担当医に相談していただくことをお勧めします。

以上、概要の紹介ですが、これからの、この分野のさらなる研究成果に期待したいですね。 - （溝口理文）

箱根駅伝についてのお知らせ（22年1月2日（日）、3日（月）開催）

新年早々の箱根駅伝は、コロナ禍ではありますが昨年同様実施されます。昨年中止になった沿道からの応援について、10月4日（月）ZOOMで全国協議会が関東陸上競技連盟と面談を行い、確認したところ今回も前大会と同様自粛との事でした。新型コロナウイルス感染の状況が劇的に改善し、応援ができる状況になった場合は関東学連から連絡いただけるそうです。但し、その場合も直前のタイミングになる可能性が大きいとのこと。社員が骨髄バンク応援で参加下さっているプルデンシャル生命保険にはその旨、協議会から連絡しています。（梅田正造）

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

郵便局以外の銀行ATMやインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。

ゆうちょ銀行店名 〇一九（ゼロイチキョウ）、口座番号0547168

年会費 3,000円（学生1,000円）

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

郵便振込口座番号 00160-6-547168

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2021年10月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	536,642	+1,983	+6,485	18,520	+99	+429
累計患者登録者数	62,922	+394	+2,526	2,412	+9	+88
累計移植例数	26,018	+191	+1,161	827	+9	+38

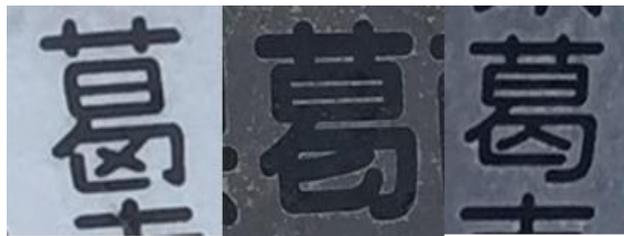
ちょっといい漢字の話 (第9話) 方言漢字 ～漢字にも方言がある?!～

皆さんは方言漢字という言葉を知っているでしょうか？ことばは住む地域によって語彙やイントネーションが異なります。定義は色々ですが、地域で使われることばを方言といいます。漢字の地域性に着目し、地域で使われる読み書き、特徴的な字体の文字などを方言漢字といいます。地名や姓などに多く見られます。

千葉県の人なら、飯山満、国府台、酒々井、八街など読めると思いますが、関西出身の私は当初読み方もわからず苦労しました。一方、大阪では、放出、十三、喜連瓜破、枚方、私市、交野、杭全などが読めれば大阪の人でしょう。そこでだけ使われる漢字もあり、匝瑳市の匝は他では使われない漢字で、その由来は下総国匝瑳郡と平安時代まで遡ります。手書きや石碑では文字では総を總としているものも多いです。葛飾の葛の字はよく見ると、中の字が「人・ヒ・メ・ム」とゆれています。手書きの文字だと更に特徴が出ます。地名は地域の歴史や文化を象徴するものですが、近年の市町村合併、町名変更、区画整理等で失われています。

埼玉県八潮市坊(がけ)は区画整理のため消滅の危機を迎えましたが、歴史的な地名を守るための活動を続けており、その一環として方言漢字サミットを開催しています。コロナ禍での延期もありましたが、今年2021年11月第4回が開催されました。方言漢字に興味がある方は次回覗いてみてはいかがでしょうか。千葉／はさま、こうのだい、しすい、やちまた 大阪／はなてん、じゅうそう、きれうりわり、ひらかた、きさいち、かたの、くまた

～参考 八潮の地名から学ぶ会
<http://gake840.blog.fc2.com/>、
 方言漢字(笹原宏之、角川ソフィア文庫)、月刊地図中心2018年11月号(一般財団法人日本地図センター)
 (漢字教育士 萩原匡祐)



坊



今後(12、1月)の予定(お知らせ)

ドナー登録会

- ・イオンモール幕張新都心 12月12日(日)
- ・君津保健福祉センター 12月13日(月)
- ・長南町保険センター 12月14日(火)
- ・船橋市役所 12月15日(水)
- ・献血ルームフェイス 12月15日(水)
- ・松戸献血ルーム 12月15日(水)
- ・一宮保健センター 12月17日(金)
- ・大網白里市保健センター 12月17日(金)
- ・津田沼献血ルーム 12月17日(金)
- ・長生村保険センター 12月20日(月)
- ・流山市役所 12月21日(火)
- ・大多喜町役場保健センター 12月22日(水)
- ・白井市役所 12月24日(金)
- ・成田市役所 12月24日(金)
- ・イオンタウン木更津朝日 12月26日(日)
- ・野田市役所 12月27日(月)
- ・八街市役所 12月27日(月)
- ・千葉県庁 12月27日(月)
- ・我孫子市役所 12月28日(火)
- ・千葉県庁 12月28日(火)

定例会

日時 22年1月9日(日) 14時から
 船橋市 市民活動サポートセンター(船橋フェイス5階)

緊急事態宣言が解除となりましたので、白血病FDは10月から再開いたしました。長らくご迷惑をおかけいたしました。

無料電話相談 白血病フリーダイヤル

0120-81-5929

当面 第2・4土曜日開催 10:00~16:00
 専門医も対応いたします。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

ここからのご寄付、ありがとうございます。

向井圭子様 5,000円
 内田正成様 10,000円
 栗原やす子様 10,000円

<編集後記>

2021年も残すところあとわずかとなりました。2年近くに渡るコロナの影響により、制限がある中での活動でしたが徐々に日常が戻ってきている事を感じています。大学の登録会では多くの学生さんに登録頂き、感激しました。

来年は、より多くの人にアピールできるイベントも開催できる事を祈りつつ、新しい年を迎えたいと思います。(北村美)

